

「愛の鍵」 サンタランドに新名物

2014年10月6日 14時02分

ツイート 5

いいね! 21

g+1 0



新しく設置された「愛の鍵モニュメント」に最初の鍵を掛けた川井克己さん、舞那さん夫妻

【広尾】広尾サンタランドのシンボル・大丸山森林公園に、「愛の鍵モニュメント」が登場した。町が「恋人の聖地」を彩る新施設として設置。2枚のハートを載せたクリスマスツリーに南京錠を取り付けて永遠の愛を誓う。「愛と平和 奉仕と感謝」を理念とするサンタランドの新名物になりそうだ。5日に施錠式が行われ、町内の新婚夫婦が最初の鍵を掛けた。

サンタランド30周年記念事業の一環。町は1984年、ノルウェー・オスロ市から国内唯一のサンタランドの認定を受けている。同公園は2011年、静岡市のNPO法人地域活性化支援センターからプロポーズにふさわしいロマンチックなスポット「恋人の聖地」に選ばれた。

モニュメントはステンレス製で高さ約2.3メートル、幅約1.2メートル。同公園内の中腹にある「愛の鐘」の横に並べられた。針葉樹のモミの木は一年中、緑を茂らせることから「永遠の愛」を意味するとされ、モチーフに選ばれた。頂部には「2人の愛が知恵の輪のようにはぐれないように」と交わった2枚のハートを施した。総事業費は69万円。

施錠式は広尾町内での結婚式を企画・運営する「広尾スタイルウエディング」（石原由紀江代表）が担当。序幕後、町内の川井克己さん（37）＝会社員＝、舞那さん（25）夫妻がツリー最頂部に南京錠を取り付けた。2人は「新婚のタイミングで第1号になれたことがうれしい」と笑顔。立ち会った村瀬優町長は「恋人の聖地で（結ばれたことを思い出に）幸せになってほしい」と祝福した。

同モニュメントに掛ける鍵（1個900円）は同公園内の「サンタの家」で販売する。通常形とハート形の2種類。問い合わせは同家（01558・2・3293）へ。午前10時～午後5時半。